



TITLE:

表紙ほか

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙ほか. 日本外科宝函 1960, 29(1)

ISSUE DATE:

1960-01-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/207067>

RIGHT:

ARCHIV
Für
Japanische Chirurgie

XXIX. BAND, 1960.

日本外科宝函

第 29 卷

昭和 35 年

CHIRURGISCHE UNIVERSITÄTSKLINIK
KYOTO JAPAN

(Arch. Jap. Chir.)

京都大学医学部外科整形外科学教室内
日本外科宝函編輯室

(日. 外. 宝)

第 29 卷 総 目 次

原 著

Sandmeyer 犬における下垂体前葉の組織学的研究	勝 田 正 明 (1)
卵管及子宮の知覚神経支配に関する組織学的研究	足 立 道 五 郎 (16)
エーテル, サイクロプロペン, 笑気及フルオセンの肺胞微細構造に及ぼす影響についての実験的研究, 特にマウス肺胞細胞の電子顕微鏡的变化につて	中 嶋 日 枝 (39)
体外循環の実験的研究	緒 方 武, 他 (59)
不可欠脂酸欠乏と術後急性肺水腫の発生機序に関する実験的研究	長 瀬 正 夫 (69)
胸廓前食道再建術に関する実験的研究	鈴 木 博 (93)
肝循環障害犬の血清蛋白	倉 本 信 二 (125)
肝動脈血流遮断による肝壊死発生機序について	中 瀬 明 (157)
肝動脈遮断後の血中アンモニア値の変動	宮 崎 豊 基 (177)
肝動脈血流遮断後の壊死肝に於けるレシチナーゼC活性に就いて	山 辺 一 郎 (205)
特発性脱疽に於ける交感神経節の病理組織学的研究並びにその病因に関する知見補遺	平 光 圭 夫 (225)
N. thoracodorsalis の切断及び N. thoracicus longus の挫滅による気管支喘息に及ぼす影響	安 藤 六 郎 (242)
末梢リンパ中の濃度に及ぼすペニシリンの注射量に関する実験的研究, 更に高分子 P.V.P. の Dépot 作用について	武 内 謙 三 (255)
合成樹脂注入法による実験的胃潰瘍の脈管の研究	片 岡 典 正 (290)
代用膀胱の造設に関する実験的研究 (その 1, その 2)	平 光 圭 夫 (310)
大腸菌濾液, 濃厚アルコール, キナボン液の局所注入に依る犬のAuerbach氏神経叢の変性並びに再生に関する実験的研究	満 田 久 和 (377)
位相差顕微鏡による神経線維の変性実験に関する神経病理学的研究	満 田 久 和 (392)
酒石酸チオオン包埋染色法による人の虫垂の神経要素に関する神経組織学的研究	満 田 久 和 (407)
門脈犬に於ける肝切除後の肝再生能	辻 井 和 一 郎 (414)
脳神経外科領域に於ける濾紙電気泳動法による髄液蛋白の研究	師 岡 正 年 (430)
脳脊髄液及び脳実質中のPlasmin系に關しての研究	田 中 正 忠 (447)
末梢神経に於ける無髄神経線維の電子顕微鏡観察	近 江 達 (457)
肺切除術後の気管支瘻に関する臨床的並びに病理学的研究	荒 川 達 雄 (465)
実験的肺水腫の微細構造学的研究	山 口 雅 崇 (482)
急性肺水腫の発生と迷走神経切断との関係に関する実験的研究	稲 井 健 (511)
消化管の動作電流及び内圧の変化についての研究	本 田 隼 三 郎 (627)
外科的侵襲の腎機能に及ぼす影響についての臨床的研究	小 河 一 夫 (548)
実験的収縮性心膜炎に於ける血行動態に就いて	中 司 延 匡 (574)
全身麻酔時及び人為低体温下, 血中 17-Hydroxycorticosteroid の変動について	井 内 良 雄 (600)
甲状腺疾患手術時に於ける甲状腺及び副腎皮質の態度	水 本 竜 二 (615)
経静脈性に投与した脂質乳剤の肝臓に於ける処理態度についての電子顕微鏡学的研究	中 村 正 則 (699)
中脳と小腸運動に関する実験的研究	西 本 敏 男 (725)
実験的頭部外傷に於ける神経細胞の変化の位相差顕微鏡による追求	松 島 正 之 (746)
腫瘍の同種並びに異種移植	宮 脇 英 夫 (765)
冠不全の外科的療法に関する実験的研究	鈴 木 昭 二 (779)

皮膚温度による植皮の研究	中山利一	(812)
痙性麻痺に於ける姿勢と運動の臨床的及び実験的研究	伊藤鉄夫・他	(891)
腹水腹膜の吸収能に関する実験的研究	田原浩明	(909)
肺動脈並びに肺静脈結紮に関する実験的研究	隠岐和彦	(925)
酸化油脂の毒性に関する実験的研究	岸本明	(948)
腹腔内癒着の発生と全身性要因についての臨床的並びに実験的研究	榎本宏	(970)
実験的外傷性昏睡に於ける中脳切断及び PHENOBARBITAL 投与の影響	松本悟	(1059)
脊髓蜘蛛膜下腔に於ける髄液循環の実験的研究	須原邦和	(1091)
脊髓損傷における腸管運動に関するレントゲン学的研究	寺村正	(1125)
冠不全に対する Cardiopneumonopexy の作用機序に関する実験的研究	村川繁雄	(1137)
血栓治療の実験的研究	今村芳秀	(1158)
肺手術の術前検査としての低酸素負荷試験の意義について	入江義明	(1170)
放射性同位元素使用による胃全剝後の小腸運動と吸収との関係に就ての実験的研究	佐藤二郎	(1197)
脊椎結核に対する病巣廓清術に就いて	金和守	(1210)
腰痛患者における脊椎の「ずれ」特に非分離性脊椎迂り症および後方脊椎迂り症のレ線学的研究	吉川和男	(1235)
異所的骨形成に関する組織化学的研究	浦田固志	(1258)
椎間板の変性と組織化学的研究	田中清介	(1276)
関節滑液膜の微細構造に関する研究	森英吾	(1295)
人工心肺装置及び体外循環の実験的研究, 特に生体に及ぼす脈動の有無の影響について	野々山明	(1381)
体外循環の実験的研究, 特に脈動の有無が末梢循環に及ぼす影響について	武田惇	(1407)
任意心搏停止法の心機能曲線に及ぼす影響に関する実験的研究	楠卓郎・他	(1431)
肝動脈遮断と肝内門脈血流	宮脇英利	(1443)
脈管外通液路系による癌の拡がり方	山本政勝・他	(1456)
肝動脈血流遮断による肝壊死に対する肝内門脈血栓の影響	杉田太一	(1474)
頭部外傷における指尖容積脈波の研究	渡辺信夫	(1495)
常温下並びに低体温下に於ける冠血流遮断に関する実験的研究	富岡治彦	(1513)
心臓切開の心臓搏出量に及ぼす影響に関する実験的研究	鄭煥陳・他	(1536)
同種肺利用による体外循環時の血流量並びに体温と酸素消費量に関する実験的研究	鄭煥陳	(1540)
肺手術が胃運動に及ぼす影響に関する実験的研究	石川登	(1551)
食道静脈瘤の実験的作製に関する研究	徳田稔	(1572)
門脈血の肝迂回路形成に関する実験的研究	松波英一	(1584)
実験的肝硬変に於ける肝の再生に就いて	後藤明彦	(1598)
肝機能とアミノ酸に関する実験的研究	酒井淳	(1623)
肝葉動脈化・小腸広範切除に関する実験的研究	長尾道雄	(1640)
門脈再建に関する実験的研究	伊達政照	(1667)
門脈再建に関する実験的研究	西本勝美	(1691)
臨 床		
可除去性脊椎腔造影剤 Myelopaque によるミエログラフィーの経験	鶴海寛治・他	(650)
脊椎骨粗鬆症のレ線学的研究	広谷速人	(1325)
心室中隔欠損と Valsalva 動脈瘤破裂の合併症例に対する直視下心臓内手術の経験	鄭煥陳	(1710)
非チアノーゼ先天性心奇型に対する直視下心臓手術の成績	鄭煥陳	(1720)
胃癌手術と Co ⁶⁰ 遠隔大量照射との併用について	伊藤春雄	(1725)

Ivalon に依る体腔壁の成形について	伊達政照・他 (1743)
症例報告	
耳下腺結核の1例	江左皓一 (320)
Hürthle cell tumor の3例	堀康郎 (323)
外傷によると思われる脊髄空洞症の剖検例	月本裕国 (327)
持続的排液法による脊髄液瘻の処置法	青木崇・他 (335)
交連部切開術後、腹部大動脈分岐部に2回鞍状栓塞を来し、何れも栓子剔出術 によつて全治せしめえた1症例について	木村忠司・他 (339)
乳腺に肉腫性結節性増殖をみた急性骨髄性白血病の1例	山崎英樹・他 (347)
乳腺結核症の1例	横山敏・他 (351)
蛔虫迷入によりイレウスを起せるメッケル氏憩室炎の1例	山根斉・他 (354)
慢性腸重積症の1例	高山文三・他 (357)
長管骨骨幹部結核 長管骨頭棘1例	野末洋・他 (359)
大腿骨上部に発生した巨大な軟骨性外骨腫の1例	喜多幅知郎・他 (364)
ホジキン氏病に対する肺葉切除の1例	アルモンド・ベホ・ブスト, ヴィセンテ・ハボネロ・サンチェス (654)
外傷性動脈瘤による脛骨神経障害の1例	石丸久生・他 (661)
糖尿病性壊疽の腰部交感神経節切除術による治験例	木村昇・他 (663)
特発性総輸胆管拡張症の1治験例並びに其の統計的検索	山口雅崇・他 (667)
十二指腸穿孔による横隔膜下膿瘍治験例	横山敏・他 (671)
癌転移を思わせた開腹創瘻痕内の骨形成	松波英一 (676)
外傷性大網出血の1例	山口雅崇 (680)
興味ある経過をとつた十ヵ月妊婦の急性虫垂炎	山口雅崇・他 (681)
腎被膜より発生したと思われる巨大な後腹膜腫瘍の1例	佐々木俊・他 (685)
外傷性膀胱破裂後に発生した膀胱結石症の1例	片岡善一・他 (690)
興味ある胆石イレウスの2症例と胆石の十二指腸穿通を実証した症例について	藤田登・他 (835)
先天性胆道閉塞症の1例	浜野研蔵・他 (840)
興味ある胆石症の1経過	浜野研蔵・他 (843)
胃ポリープ	林章梁・他 (845)
横隔膜弛緩症に合併した胃軸捻転の1例	森岡哲吾・他 (850)
姉妹に観られた内臓転位症	木村昇・他 (854)
成人小腸重積症症例	徳田稔・他 (856)
メッケル氏憩室軸捻転の1例	大沢一博・他 (861)
複雑な腸管結節形成に依るイレウスの1治験例	富岡治彦・他 (865)
広範囲腸間膜動脈閉塞性腸管壊死の1例	吉永道生・他 (868)
墜落による直腸裂創の1例	長尾道雄 (872)
急性腹膜炎を伴つた単発性横行結腸憩室炎の1例	岸智・他 (874)
クロールブロマジンによると思われる円形脱毛症様の脱毛を来たせる2例	西村耕作・他 (878)
先天性象皮病の1例	伴敏彦・他 (880)
頭部外傷後脳波の desynchronization 続いてα波の週期的出現をみた1例	坂田一記・他 (997)
頸部後縦靱帯化骨により脊髄圧迫症候を呈した1剖検例	月本裕国 (1003)
結核性脊椎炎に対するいわゆる二次的後方脊椎固定術の経験症例	渋谷茂 (1008)
1乳癌再発例に於ける転移経路について	植田泰行・他 (1013)
術後肺虚脱症の7例	吉田良行・他 (1018)
胎児性肝細胞性癌の1例	西本通憲・他 (1025)

黄疸の発現をみなかつた特発性総胆管拡張症の1治験例	千葉俊雄・他 (1031)
バンチ氏症脾腫を伴いし胃癌の1治験例	高松 脩・他 (1035)
非特異性大腸炎(炎症性腫瘍型)の1治験例	高松 脩・他 (1042)
診断のむつかしかつた骨盤腔内腫瘍(廻腸平滑筋肉腫)の1例	岡部 昌平・他 (1045)
“Fetus in fetu”の1症例について	竜田 憲和 (1053)
先天性軸椎歯突起欠損による環椎前方脱臼の1例	森田 信・他 (1332)
骨化せる硬膜下血腫2例	上田 茂夫・他 (1336)
血管筋腫の1例	吉永 道生 (1340)
所謂腹壁デスマイドの1例	根本 周三・他 (1342)
盲腸軸転症の1例	酒井 淳・他 (1348)
直腸平滑筋肉腫の1例	西本 通憲 (1353)
疲労性骨折の1例	深瀬 宏 (1357)
膝関節脛側円板状メニスクスの症例	鶴海 寛治 (1362)
保存血輸血に依る術後大量出血の1例	富岡 治彦・他 (1749)
慢性甲状腺炎の3例	杉本 雄三・他 (1753)
肝硬変症に対する脱粘膜臍置腸管壁移植手術について	早野 薫夫・他 (1759)
直腸前の恥骨結核流注膿瘍の1例, 特にその鑑別診断について	渡辺 克・他 (1764)
外傷に基因した膀胱内異物結石の1例	御荘 基信・他 (1769)
アヒレス腱内側部腫瘍(滑液膜腫及び神経鞘腫)の2例	手島 幸三・他 (1775)
中足趾関節節囊から発生した良性巨細胞腫の1例	岩橋 寛治 (1780)

京都外科集談会

第359回	(367)
第360回	(370)
第361回	(372)
第362回	(1365)
第363回	(692)
第364回	(884)
第365回	(1368)
第366回	(1375)
第367回	(30巻2号)
第368回	(1784)

岐阜外科集談会

第4回	(374)
第5回	(694)
第6回	(696)
第7回	(887)
第8回	(1378)

第 29 卷 索 引 人 名 及 び 事 物

A

三立道五郎	16
ヒレス腱, 神経鞘腫, 滑液膜腫	1775
ミノ酸, 肝機能	1623
藤 六郎	242
アンモニア値, 肝動脈遮断	177
寺木 崇	335
荒川 達雄	465
Auerbach氏神経叢, 変性並びに再生	377

B

バンチ氏症脾腫	1035
伴 敏彦	880
微細構造, 肺水腫	482
微細構造, 関節滑液膜	1295
膀胱破裂	690
膀胱, 異物結石	1769
膀胱結石	690
病巣廓清術, 脊椎結核	1210

C

Co ⁶⁰ 胃癌	1725
---------------------	------

D

大腿骨→軟骨腫	364
大腸炎, 非特異性	1042
代用膀胱	310
大網, 出血	680
脱臼, 環椎前方	1332
電子顕微鏡, 肺胞微細構造	39
電子顕微鏡, 末梢神経	457
電子顕微鏡, 脂質乳剤	699
デスモイド, 腹壁	1342
働作電流, 消化管	627

E

江左 皓一	320
円形脱毛症, クロールプロマジン	878
榎本 宏	970
壊疽, 糖尿病	663

F

Fetus in fetu	1053
不可欠脂酸, 肺水腫	69
深瀬 宏	1357
腹部大動脈, 栓塞	339
腹壁, デスモイド	1342
腹膜炎, 横行結腸憩室炎	874
腹膜, 癒着	970
腹水, 吸収	909
藤田 登	835

G

癌肝細胞性	1025
癌転移脈管外通路路系	1456
後藤 明彦	1598

H

肺動脈結紮	925
肺静脈, 結紮	925
肺虚脱症	1018
肺手術, 胃運動	1551
肺手術, 低酸素負荷試験	1170
肺水腫, 微細構造	482
肺水腫, 不可欠脂酸投与	69
肺水腫, 迷走神経切断	511
肺切除術, 気管支瘻	465
肺胞→微細構造	39
浜野 研蔵	840, 843
癒着, 骨形成	676
白血病, 乳腺	347

早野 薫夫.....1759
平光 圭夫.....225, 310
広谷 速人.....1325
脾腫, パンチ氏症.....1035
本田健三郎.....627
堀 康郎.....323
放射性同位元素, 腸管吸収.....1197

I

胃癌, Co⁶⁰.....1725
胃潰瘍, 合成樹脂.....290
胃潰瘍, 実験的.....290
今村 芳秀.....1158
稲井 健.....511
胃ポリープ.....845
石川 登.....1551
入江 義明.....1170
イレウス, メッケル氏憩室炎.....354
イレウス, 腸管結節.....865
移植, 同種及異種.....765
位相差顕微鏡.....392
位相差顕微鏡, 頭部外傷時, 神経細胞.....746
伊達 政昭.....1667, 1743
伊藤 春雄.....1725
伊藤 鉄夫.....891
胃運動, 肺手術.....1551
岩橋 寛治.....1780
胃軸捻転, 横隔膜弛緩.....850
Ivalon, 体腔壁形成.....1743

J

耳下腺, 結核.....320
軸転症, 盲腸.....1348
腎機能, 外科的侵襲.....548
静脈, 食道.....1572
十二指腸, 穿孔.....671

K

滑液膜腫, アヒレス腱.....1775
滑平筋肉腫.....1045
滑平筋肉腫, 直腸.....1353

肝, 硬変病, 腸管壁移植.....1759
肝, 循環障害.....125
肝動脈血流遮断, 肝壊死.....157
肝動脈血流遮断, 肝壊死.....205
肝動脈遮断.....1474
肝動脈遮断, アンモニア値.....177
肝動脈遮断, 門脈血流.....1443
肝壊死, 肝動脈血流遮断.....157
肝壊死, 肝動脈血流遮断.....205
肝機能, アミノ酸.....1623
肝硬変, 肝再生.....1598
冠不全, Cardiopneumonopexy.....1137
冠不全, 外科的療法.....779
肝壊死.....1414
冠血流遮断, 低体温下.....1513
肝, 再生, 肝硬変.....1598
肝細胞性癌, 胎児.....1025
肝再生, 肝切除後.....414
関節滑液膜.....1295
肝切除, 肝再生.....414
金 和守.....1210
片岡 典正.....290
片岡 善一.....690
勝田 正明.....1
結核, 耳下腺.....320
結核, 流注膿瘍.....1764
結核, 脊椎炎.....1008
結核, 長管骨骨幹部.....359
血管筋腫.....1340
血清蛋白, 肝循環障害.....125
血栓, 治療.....1158
痙性麻痺, 姿勢と運動.....891
結石, 膀胱内.....1769
気管支瘻, 肺切除術後.....465
気管支喘息.....242
木村 昇.....663, 854
木村 忠司.....339
岸 智.....874
岸本 明.....948
喜多幅知郎.....364
胸部前食道再建術.....93
昏睡, 胸外傷.....1059
骨形成, 癰疽内.....676
骨形成, 組織化学.....1258

骨折, 疲労性	1357
骨, 長算骨結核	359
後腹膜腫瘍	658
後縦靱帯, 化骨, 脊髓圧迫症	1003
甲状腺炎, 慢性	1753
交感神経節, 特発性脱疽	225
交感神経節切除	663
硬膜下血腫, 骨化	1336
倉本 信二	125
クロールプロマジン, 円形脱毛症	878
楠 卓郎	1431
巨細胞種, 足趾関節	1780

L

レシチナーゼ	205
林 章 梁	845

M

松本 悟	1059
松波 英一	676, 1584
松島 正之	746
末梢神経, 電子顕微鏡	457
御荘 基信	1769
満田 久和	377, 392, 407
宮脇 英夫	765
宮脇 英利	1443
宮崎 豊基	177
迷走神経切断, 肺水腫	511
メニスクス, 膝関節脛側	1362
メッケル憩室炎, イレウス	354
メッケル氏憩室, 転捻転	861
門脈再建	1667, 1691
門脈血, 肝迂回路	1584
門脈血流	1443
門脈血栓	1474
盲腸, 軸転症	1348
森 英吾	1295
森岡 哲吾	850
森田 信	1332
村川 繁雄	1137
尿管外通液路系, 癌転移	1456
師岡 正年	430

N

長尾 道雄	872, 1640
長瀬 正夫	69
内臓転位症	854
中嶋 日枝	39
中村 正則	697
中瀬 明	159
中山 利一	812
軟骨腫, 大腿骨	364
根本 周三	1342
妊婦, 急性虫垂炎	681
西村 耕作	878
西本 勝美	1691
西本 通憲	1025, 1353
西本 敏男	725
野末 洋	359
野々山 明	1381
脳波, 頭部外傷	997
脳下垂体前葉	1
乳癌, 転移経路	1013
乳腺, 白血病	347
乳腺, 結核症	351

O

緒方 武	59
小河 一夫	548
岡部 昌平	1045
隠岐 和彦	925
黄疸, 特発性	1031
横隔膜下膿瘍, 十二指腸穿孔	671
横隔膜弛緩, 胃軸捻転	850
横行結腸憩室炎	874
近江 達	457
大沢 一博	861

P

Plasmin, 髄液及び脳実質内	447
ペニシリン, 末梢リンパ濃度	255

R

卵管, 知覚神経	16
流注膿瘍, 恥骨結核	1764

濾紙電気泳動法, 髄液蛋白	430
林 章梁	845

S

酒井 淳	1348, 1623
坂田 一記	997
酸化油脂, 毒性	948
酸素消費量	1540
佐々木 俊	685
佐藤 二郎	1197
脊椎炎, 結核性	1008
脊椎結核, 病巣廓清術	1210
脊椎, 骨粗鬆症	1326
脊椎, ずれ	1235
脊椎圧迫症, 後縦靱帯, 化骨	1003
脊髄液瘻	335
脊髄空洞症	327
脊椎固定術	1008
脊椎圧り症, 非分離性	1235
成形手術, lvalon	1743
栓塞, 腹部大動脈	339
先天性, 軸椎齒突起欠損	1332
消化管, 働作電流	627
食道, 再建術	93
食道, 静脈瘤	1572
植皮, 皮膚温	812
小腸, 広範切除	1640
小腸運動中脳	725
小腸重積症	856
酒石酸チオニン, 染色法	406
腫瘍, 移植	765
腫瘍, 滑平筋肉腫	1045
腫瘤	1775
指尖容積脈波, 頭部外傷	1496
子宮, 知覚神経	16
心搏停止法, 心機能曲線	1431
神経変性, 位相差顕微鏡	392
神経鞘腫, アヒレス腱	1775
心奇型, 非チアノーゼ	1720
心機能曲線, 心搏停止	1431
心室中隔欠損	1710
侵襲, 腎機能	548
脂質乳剤電子顕微鏡	699

渋谷 茂	1008
心臓搏出量, 心臓切開	1536
心臓内手術, 直視下	1710
心臓切開, 心臓搏出量	1536
心臓手術, 心奇型	1720
総胆管拡張症	1031
組織化学, 骨形成	1258
杉本 雄三	1753
杉田 太一	1474
須原 邦和	1091
鈴木 博	93
鈴木 昭二	779

T

体外循環	59, 1407
体外循環, 同種肺利用	1540
体外循環, 人工心肺	1380
体温, 酸素消費量	1540
大量出血, 輸血	1749
高松 脩	1035, 1042
高山 文三	357
武田 淳	1407
武内 謙三	255
竜田 憲和	1053
田中 正忠	447
田中 清介	1276
田原 浩明	909
胆道閉塞症	840
胆管, 拡張症	667
胆石, イレウス	835
胆石症	843
鄭 茂陳	1536, 1540, 1710, 1720
低酸素負荷試験, 肺手術	1170
低体温, 冠血流遮断	1513
手島 宰三	1775
転移乳癌	1013
千葉 後雄	1013
知覚神経, 卵管及子宮	16
腸管壊死, 腸間膜動脈閉塞	868
腸管, 結節形成	865
腸間膜動脈閉塞	868
腸重積症	357
徳田 稔	856, 1572

特発性脱疽, 交感神経節	225
富岡 治彦	865, 1513, 1749
糖尿病壊疽	663
椎間板, 変性	1276
月本 裕国	327, 1003
辻井和一郎	414
鶴海 寛治	1362
直腸, 滑平筋肉腫	1353
直腸裂創	872
中脳小腸運動	725
中脳切断	1059
虫垂, 神経	407

U

上田 茂夫	1336
植田 泰行	1013
浦田 固志	1258

V

Valsalva 動脈瘤, 破裂	1710
------------------	------

W

渡辺 克	1764
渡辺 信夫	149

6

Y

山辺 一郎	205
山口 雅崇	482, 667, 680, 681
山根 斉	354
山本 英樹	347
山本 政勝	1456
輸血, 大量出血	1747
横山 敏	351, 671
吉田 良行	1018
吉川 和男	1235
吉永 道生	868
吉永 道生	1340

Z

頭部外傷, 指尖容積脈波	1496
頭部外傷, 神経細胞変性	746
頭部外傷, 実験的	1059
頭部外傷, 脳波	997
髄液蛋白, 濾紙電気泳動法	430
髄液循環, 脊髓蜘蛛網膜下腔	1091
象皮病, 先天性	880

CONTENTS OF VOLUME 29

HISTOLOGIC CHANGES OF THE ANTERIOR HYPOPHYSIS IN SANDMEYER DOGS.....	MASAAKI SHODA (1)
HISTOLOGISCHE UNTERSUCHUNGSERGEBNISSE DER SENSIBLEN NERVEN- VERSORGUNG DES EILEITERS UND DER GEBÄRMUTTER.....	MICHIGORO ADACHI (16)
EFFECTS OF ETHER, CYCLOPROPANE, NITROUS OXIDE AND FLUOTHANE UPON THE LUNG ALVEOLI.....	JITSUE NAKAJIMA (39)
A COMPARATIVE STUDY ON THE EFFECTIVENESS OF PULSATILE AND NON-PULSATILE BLOOD FLOW IN EXTRACORPOREAL CIRCULATION	TAKESHI OGATA et al. (59)
EXPERIMENTAL STUDY ON PATHOGENESIS OF ACUTE POSTOPERATIVE PULMONARY EDEMA.....	MASAO NAGASE (67)
EXPERIMENTAL STUDIES ON ANTETHORACIC ESOPHAGEAL RECONSTRUC- TION BY THE UTILIZATION OF THE JEJUNAL LOOP TRANSPLANTED INTO THE PECTORAL MUSCLE, WITH A ESPECIAL REFERENCE TO BLOOD CIRCULATION IN THE LOOP.....	HIROSHI SUZUKI (93)
SERUM PROTEINS IN DOGS WITH INJURED HEPATIC CIRCULATION...SHINJI KURAMOTO (125)	
ON THE CAUSE OF LIVER NECROSIS AFTER THE INTERRUPTION OF THE HEPATIC ARTERY IN DOGS.....	AKIRA NAKASE (157)
CHANGES IN THE BLOOD $\text{NH}_3\text{-N}$ LEVEL AFTER LIGATION OF THE HEPATIC ARTERY, WITH CHANGES IN THE HEMATOCRIT RATIO	TOYOKI MIYAZAKI (177)
STUDY ON LECITHINASE C ACTIVITY IN THE LIVER NECROSIS AFTER INTERRUPTION OF THE ARTERIAL FLOW TO THE LIVER.....	ICHIRO YAMABE (205)
NEUROHISTOLOGICAL STUDY OF SYMPATHETIC GANGLIA IN THROMBO- ANGITIS OBLITERANS WITH SOME CONTRIBUTIONS TO ITS PATHO- GENESIS.....	KEIO HIRAKOH (225)
THE EFFECT OF CRUSH AND AMPUTATION ON N. THORACODORSALIS AND N. THORACICUS LONGUS ON BRONCHIAL ASTHMA.....	ROKURO ANDO (242)
EXPERIMENTAL STUDY OF THE EFFECT OF VARYING DOSES OF PENICILLIN AND THE SITE OF INJECTION ON ITS CONCENTRATION IN PERI- PHERAL LYMPH AND THE DEPOT-FUNCTION OF HIGH POLYMER (P. V. P.).....	KENZO TAKEUCHI (255)
THE VASOLOGICAL STUDY ON THE EXPERIMENTALLY PRODUCED GASTRIC ULCER BY MEANS OF THE PLASTIC INJECTION METHOD...NORIMASA KATAOKA (290)	
EXPDRIMENTAL STUDIES OF SUBSTITUTE BLADDER IN DOG (I. REPORT)	KEIO HIRAKOH (310)
EXPERIMENTAL STUDY ON THE RECONSTRUCTION OF THE URINARY BLADDER BY THE USE OF THE INTESTINAL SEGMENT COVERED WITH URO-EPITHEL (II. REPORT)	KEIO HIRAKOH (315)
A CASE OF PAROTITIC TUBERCULOSIS.....	KOICHI ESA (320)
HURTHLE CELL TUMOR, REPORT OF THREE CASES.....	YASUO HORI (323)
A CASE REPORT-AUTOPSY OF SYRINGOMYELY DUE PROBABLY TO TRAUMA	HIROKUNI TSUKIMOTO (327)
A TREATMENT OF A LIQUOR FISTULA BY MEANS OF CONTINUED DRAINAGE OF SPINAL FLUID.....	TAKASHI AOKI et al. (335)
TWO SUCCESSFUL EMBOLECTOMIES IN A CASE OF MULTIPLE SADDLE AORTIC EMBOLISM DUE TO MITRAL COMMISSUROTOMY ...	CHUJI KIMURA et al. (339)

ACUTE MYELOGENOUS LEUKEMIA WITH SARCOMATOUS NODULAR PROLIFERATION IN THE BREAST, REPORT OF A CASE.....	HIDEKI YAMAZAKI et al. (347)
A CASE OF TUBERCULOSIS OF THE BREAST.....	SATOSHI YOKOYAMA et al. (351)
A CASE OF THE INFLAMMATION OF MECKEL'S DIVERTICULUM CAUSED BY ASCARIS WITH COMPLICATION OF STRANGULATION.....	SEI YAMANE et al. (354)
A CASE OF CHRONIC INVAGINATION	BUNZO TAKAYAMA et al. (357)
A CASE OF TUBERCULOSIS OF THE DIAPHYSIS, SPINA VENTOSA OF THE LARGE LONG BONE.....	YO NOZUE (359)
A CASE OF OSTEOCHONDROMA.....	TOMOO KITAHABA et al. (364)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DEGENERATION OF THE PERIPHERAL NERVE FROM THE HISTOMORPHOLOGICAL VIEW-POINT	HISAKAZU MITSUDA (377)
NEUROPATHOLOGICAL STUDY ON THE EXPERIMENTALLY PRODUCED DEGENERATION OF THE NERVE FIBER WITH USE OF PHASE CONTRAST MICROSCOPE	HISAKAZU MITSUDA (392)
NEUROHISTOLOGICAL STUDY ON THE NERVE STRUCTURES IN THE APPENDIX OF HUMAN BEING WITH THE TARTARIC ACID-THIONIN ENCLOSURE METHOD	HISAKAZU MITSUDA (407)
REGENERATIVE ABILITY OF LIVER IN PORTAL DOGS AFTER PARTIAL HEPATECTOMY.....	WAICHIRO TSUJII (414)
PAPERELECTROPHORETIC STUDY ON CEREBROSPINAL-FLUID PROTEIN FRACTIONS IN NEUROSURGERY.....	MASATOSHI MOROOKA (430)
STUDIES ON THE FIBRINOLYTIC SYSTEM IN CEREBROSPINAL FLUID AND BRAIN TISSUE.....	MASATADA TANAKA (447)
ELECTRON MICROSCOPY OF THE AXONAL FINE STRUCTURES AND WALL-ERIAN DEGENERATION IN UNMEDULLATED NERVE FIBERS.....	SUSUMU OHMI (457)
CLINICAL AND PATHOLOGICAL STUDIES ON BRONCHIAL FISTULA AFTER PULMONARY RESECTION.....	TATSUO ARAKAWA (465)
THE ULTRASTRUCTURE OF EXPERIMENTAL ACUTE PULMONARY EDEMA	MASATAKA YAMAGUCHI (482)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE PATHOGENESIS OF ACUTE PULMONARY EDEMA, WITH SPECIAL REFERENCE TO THE ROLE OF VAGOTOMY	TAKESHI INAI (511)
AN ELECTROPHYSIOLOGICAL STUDY OF THE BOWEL.....	KENZABRO HONDA (627)
CLINICAL STUDIES ON THE EFFECTS OF SURGICAL PROCEDURES ON RENAL FUNCTION, ESPECIALLY IN SUBJECTS WITH DISTURBANCES OF LIVER FUNCTION	KAZUO KOGAWA (548)
HEMODYNAMIC STUDIES IN EXPERIMENTAL CONSTRICTIVE PERICARDITIS	NOBUMASA CHUSHI (574)
CHANGES IN PLASMA 17-HYDROXYCORTICOSTERONE UNDER GENERAL ANESTHESIA AND INDUCED HYPOTHERMIA.....	YOSHIO IUCHI (600)
ADRENOCORTICAL AND THYROIDAL RESPONSES AFTER THE THYROID SURGERY.....	RYUZI MIZUMOTO (615)
THE EXPERIENCE OF MYELOGRAPHY WITH MYELOPAQUE, REMOVABLE CONTRAST MEDIA OF THE SPINAL CAVITY.....	KANJI TSURUMI et al. (650)
LOBECTOMY FOR PULMONARY HODGKIN'S DISEASE, CASE REPORT	ARMANDO PEGO BUSTO AND VICENTE JABONERO SÁNCHEZ (654)
A CASE OF TIBIAL NERVE INJURY BY TRAUMATIC ANEURYSM.....	HISAO ISHIMARU et al. (661)
EFFECT OF SYMPATHECTOMY ON DIABETIC GANGRENE.....	NOBORU KIMURA et al. (663)

- A CASE OF IDIOPATHIC CHOLEDOCHUSDILATATION TREATED SURGICALLY
AND A REVIEW OF LITERATURE.....MASATAKA YAMAGUCHI et al. (667)
- A CASE OF SUBPHRENIC ABSCESS CAUSED BY PERFORATION OF THE
DUODENAL ULCER.....SATOSHI YOKOYAMA et al. (671)
- A CASE OF HETEROTOPIC BONE FORMATION IN LAPAROTOMY WOUND
CICATRIX EIICHI MATSUNAMI (676)
- A CASE OF HEMORRHAGE OF THE GREATER OMENTUM..... MASATAKA YAMAGUCHI (680)
- A RARE CASE OF ACUTE APPENDICITIS OF PREGNANT WOMAN...MASATAKA YAMAGUCHI (681)
- A CASE OF GIANT RETROPERITONEAL TUMOR ORIGINATED FROM THE
CAPSULE OF THE KIDNEY.....SHUN SASAKI et al. (685)
- A CASE OF VESICAL STONE ETIOLOGICALLY RELATED TO AN INJURY
.....ZENICHI KATAOKA et al. (690)
- ELECTRON MICROSCOPIC STUDY ON THE METABOLISM OF INTRAVENOUSLY
INFUSED FAT EMULSION..... MASANORI NAKAMURA (699)
- THE EXPERIMENTAL STUDY ON THE RELATION BETWEEN THE MIDBRAIN
AND THE INTESTINAL MOTILITY..... TOSHIO NISHIMOTO (725)
- STUDIES BY PHASE CONTRAST MICROSCOPE ON THE ALTERATIONS IN
NERVE CELLS FOLLOWING EXPERIMENTAL HEAD INJURIES
..... MASAYUKI MATSUSHIMA (746)
- HOMOLOGOUS AND HETEROLOGOUS TRANSPLANTATION OF TUMORS... HIDEO MIYAWAKI (765)
- An Experimental Study of Surgical Treatment of Coronary Insuffi-
ciency SHOJI SUZUKI (779)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON SKIN GRAFTING ; RELATIONSHIP BETWEEN ITS
SUCCESS AND SKIN TEMPERATURE..... TOSHIKAZU NAKAYAMA (812)
- THREE INTERESTING CASES OF GALL STONE ILEUS WITH SPECIAL REFER-
ENCE TO ITS MECHANISM IN THE FORMATION OF A CHOLEDOCHAL-
DUODENAL COMMUNICATION NOBORU FUJITA et al. (835)
- A CASE OF CONGENITAL ATRESIA OF THE BILE DUCT KENZO HAMANO et al. (840)
- A GALL STONE FOUND IN THE RIGHT ABDOMINOTHORACIC WALL IN A
CASE OF CHOLELITHIASIS ; REPORT OF A CASE KENZO HAMANO et al. (843)
- GASTRIC POLYP.....CHIANG LIANG LIN et al. (845)
- ON A CASE OF GASTRIC VOLUVULUS ACCOMPANIED WITH DIAPHRAGMATIC
RELAXATION..... TETSUGO MORIOKA et al. (850)
- SITUS INVERSUS VISCERUM OCCURRING IN TWO SISTERS NOBORU KIMURA et al. (854)
- INTUSSUSCEPTION OF THE SMALL INTESTINE IN ADULTS ; REPORT OF
THREE CASES.....MINORU TOKUDA et al. (856)
- A CASE OF THE TORSION OF MECKEL'S DIVERTICULUM..... KAZUHIRO OSAWA et al. (861)
- A CASE OF INTESTINE STRANGULATION DUE TO COMPLICATED KNOT
FORMATION..... HARUHIKO TOMIOKA et al. (865)
- A CASE OF THE NECROSIS OF THE WIDE-RANGE OF THE SMALL BOWEL
DUE TO MESENTERIC ARTERY EMBOLUS MICHIO YOSHINAGA et al. (868)
- A CASE OF LACERATED WOUND OF THE RECTUM CAUSED BY FALLING
.....MICHIO NAGAO (872)
- A CASE OF SOLITARY DIVERTICULITIS OF THE COLON TRANSVERSUM,
ACCOMPANIED WITH ACUTE PERITONITIS..... SATORU KISHI et al. (874)
- A REPORT ON TWO CASES OF EPILATION LIKE ALOPECIA AREATA
CAUSED PERHAPS BY CHLORPROMAZINE KOSAKU NISHIMURA et al. (878)
- A CASE OF CONGENITAL LYMPHEDEMA..... TOSHIKO BAN et al. (880)

CLINICAL AND EXPERIMENTAL STUDY ON THE POSTURE AND MOVEMENT IN CEREBRAL PALSY.....	TETSUO ITO et al (891)
EXPERIMENTAL STUDIES ON ASCITIC ABSORPTION.....	HIROAKI TAHARA (909)
AN EXPERIMENTAL STUDY ON THE LIGATION OF PULMONARY ARTERY OR VEIN.....	KAZUHIKO OKI (925)
EXPERIMENTAL STUDIES ON THE TOXICITY OF RANCID FATS.....	AKIRA KISHIMOTO (948)
CLINICAL AND EXPERIMENTAL STUDIES ON THE DEVELOPMENT AND THE PHYSICAL FACTORS INVOLVED IN INTRAABDOMINAL ADHESIONS.....	HIROSI ENOMOTO (970)
DESYNCHRONIZATION OF EEG FOLLOWED BY PERIODIC APPEARANCES OF ALPHA WAVES AFTER HEAD INJURY. REPORT OF A CASE.....	KAZUKI SAKATA et al (997)
A CASE REPORT—AUTOPSY OF SYNDROME OF COMPRESSION OF SPINAL CORD OWING TO OSSIFICATION WITHIN SPINAL CANAL OF CERVICAL SPINES	HIROKUNI TSUKIMOTO (1003)
POSTERIOR VERTEBRAL FUSION AFTER FOCAL CLEARANCE FOR SPINAL TUBERCULOSIS.....	SHIGERU SHIBUYA (1008)
ON THE METASTATIC COURSE OF A RECURRENT BREAST CARCINOMA	YASUYUKI UEDA et al (1013)
SEVEN CASES OF POSTOPEPATIVE LUNG COLLAPSE.....	YOSHIYUKI YOSHIDA et al (1018)
CONGENITAL PRIMARY LIVER-CELL CARCINOMA—REEPORT OF A CASE	MICHINORI NISHIMOTO et al (1025)
A CASE OF IDIOPATHIC COMMON BILE DUCT DILATATION WITHOUT JAUNDICE	TOSHIO CHIBA et al (1031)
A CASE OF BANTI'S DISEASE WITH GASTRIC CANCER, SUCCESSFULLY TREATED	OSAMU TAKAMATSU et al (1035)
A CASE OF NONSPECIFIC INFLAMMATIONS OF THE COLON, (GRANULOMATOUS DISEASES).....	OSAMU TAKAMATSU et al (1042)
A CASE REPORT OF A MALIGNANT TUMOR IN THE PELVIC CAVITY : LEIOMYOSARCOMA OUT OF THE ILEUM.....	SHYOHEI OKABE et al (1045)
A CASE OF "FETUS IN FETU".....	NORIKAZU TATSUTA et al (1053)
THE INFLUENCE OF THE MIDBRAIN TRANSECTION AND PHENOBARBITAL ADMINISTRATION ON THE EXPERIMENTAL TRAUMATIC COMA	SATOSHI MATSUMOTO (1059)
EXPERIMENTAL STUDIES ON FLOW OF CEREBROSPINAL FLUID IN SPINAL SUBARACHNOID SPACE.....	KUNIKAZU SUHARA (1091)
ROENTGENOLOGIC STUDY OF INTESTINAL MOVEMENTS IN SPINAL CORD INJURIES.....	TADASHI TERAMURA (1125)
EXPERIMENTAL STUDY OF SURGICAL TREATMENT FOR CORONARY INSUFFI- CIENCY : CARDIOPNEUMONOPEXY WITH REFERENCE TO ITS FUNCTIONAL MECHANISM.....	SHIGEO MURAKAWA (1137)
EXPERIMENTAL STUDY OF THE TREATMENT FOR THROMBUS.....	YOSHIHIDE IMAMURA (1158)
ON THE SIGNIFICANCE OF THE ANOXEMIA TEST PRIOR TO PULMONARY SURGERY.....	YOSHIAKI IRIE (1170)
THE EXPERIMENTAL STUDIES ON THE RELATIONSHIP BETWEEN THE INTESTINAL MOTILITY AND ABSORPTION AFTER THE TOTAL GASTRECTOMY, USING RADIOISOTOPES.....	JIRO SATO (1197)
THE RESULTS OF FOCAL DEBRIDEMENT IN SPINE TUBERCULOSIS.....	WHA SOO KIM (1210)
ROENTGENOLOGICAL STUDY ON THE DISPLACEMENT OF LUMBAR VERTEBRAE ; PARTICULAR REFERENCE TO SPONDYLOLISTHESIS	

- WITHOUT ISTHMUS DEFECT AND RETROSPONDYLOLISTHESIS...KAZUO YOSHIKAWA (1235)
- HISTOCHEMICAL STUDIES ON ECTOPIC BONE FORMATIONKOSHI URATA (1258)
- DEGENERATION OF THE INTERVERTEBRAL DISC AND ITS HISTOCHEMICAL STUDIES.....SEISUKE TANAKA (1276)
- STUDIES ON THE FINE STRUCTURE OF ARTICULAR SYNOVIAL MEMBRANES...EIGO MORI (1295)
- VERTEBRAL OSTEOPOROSIS ESPECIALLY ITS ROENTGENOLOGICAL STUDY HAYATO HIROTANI (1325)
- DISLOCATION OF ATLAS CAUSED BY CONGENITAL ABSENCE OF ODONTOID PROCESS : REPORT OF A CASESHIN MORITA et al (1332)
- OSSIFYING SUBDURAL HEMATOMA : REPORT OF 2 CASESSHIGEO UEDA et al (1336)
- A CASE OF ANGIOMYOMAMICHIO YOSHINAGA (1340)
- A CASE OF DESMOID TUMOR OF THE ANTERIOR ABDOMINAL WALL SHUZO NEMOTO et al (1342)
- VOLVULUS OF THE CECUM A REVIEW OF 36 CASES IN THE LITERATUREJUN SAKAI et al (1348)
- A CASE OF LEIOMYOSARCOMA OF THE RECTUMMICHINORI NISHIMOTO et al (1353)
- A CASE OF FATIGUE FRACTURE.....HIROSHI FUKASE (1357)
- A CASE OF THE MEDIAL DISCOID MENISCUS IN THE KNEE JOINT KANJI TSURUMI et al (1362)
- HEMODYNAMIC STUDIES ON EXTRACORPOREAL CIRCULATION WITH PULSATILE AND NON-PULSATILE BLOOD FLOWS..... AKIRA NONOYAMA (1381)
- EXPERIMENTAL STUDY ON PERIPHERAL CIRCULATION DURING EXTRACORPOREAL CIRCULATION, WITH A SPECIAL REFERENCE TO A COMPARISON OF PULSATILE FLOW WITH NONPULSATILE FLOW..... JUN TAKEDA (1407)
- MYOCARDIAL DYSFUNCTION AFTER CARDIOPLEGIA ; AN EXPERIMENTAL STUDY TAKURO KUSUNOKI et al. (1431)
- STUDIES ON DISTURBANCES OF THE INTRAHEPATIC PORTAL FLOW, AFTER THE LIGATION OF THE HEPATIC ARTERIES..... HIDETOSHI MIYAWAKI (1443)
- CANCER SPREAD VIA EXTRAVASCULAR FLUID PATHMASAKATSU YAMAMOTO (1456)
- THE INFLUENCE OF THROMBOSIS IN THE INTRAHEPATIC PORTAL VEIN UPON THE OCCURRENCE OF THE HEPATIC NECROSIS DUE TO THE INTERRUPTION OF THE HEPATIC ARTERY BLOOD FLOW..... TAICEI SUGITA (1474)
- FINGERTIP PLETHYSMOGRAPHY IN HEAD INJURIES.....SHINOBU WATANABE (1495)
- AN EXPERIMENTAL STUDY OF THE EFFECT OF INTERRUPTION OF CORONARY BLOOD FLOW UNDER NORMO- AND HYPOTHERMIA.....HARUHIKO TOMIOKA (1513)
- EXPERIMENTAL STUDY ABOUT THE INFLUENCE OF THE OPEN HEART SURGERY UPON THE CARDIAC OUTPUT..... HUAN-CHEN CHENG et al. (1536)
- A EXPERIMENTAL STUDY OF OXYGEN CONSUMPTION DURING EXTRACORPOREAL CIRCULATION WITH THE AID OF HOMOLOGONS LUNG OXYGENATOR..... HUAN-CHEN CHENG (1540)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON THE INFLUENCE OF PULMONARY SURGERY ON GASTRIC MOVEMENT.....NOBORU ISHIKAWA (1551)
- EXPERIMENTAL PRODUCTION OF ESOPHAGEAL VARICES.....MINORU TOKUDA (1572)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON PORTAL SYSTEMIC VENOUS SHUNT.....EIICHI MATSUNAMI (1584)
- REGENERATION OF THE EXPERIMENTAL CIRRHOTIC LIVER IN RATS..... AKIHIKO GOTO (1598)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON LIVER FUNCTION AND AMINO ACIDS.....JUN SAKAI (1623)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON ARTERIALIZATION OF THE LIVER COMBINED WITH INTESTINAL RESECTION.....MICHIO NAGAO (1640)

- EXPERIMENTAL STUDIES ON REESTABLISHMENT OF THE PORTAL VEIN
.....MASATERU DATE (1667)
- EXPERIMENTAL STUDIES ON REESTABLISHMENT OF THE PORTAL SYSTEM,
WITH SPECIAL REFERENCE TO THE LIVER FUNCTION AND PROTEIN
METABOLISM FOLLOWING THE REESTABLISHMENTKATSUMI NISHIMOTO (1691)
- INTERVENTRICULAR SEPTAL DEFECT ASSOCIATED WITH ANEURYSMAL DILA-
TION OF THE AORTIC SINUSES AND AORTIC SINUS-RICHT VENTRICULAR
FISTULA. A CASE TREATED SURGICALLY.....HUAN-CHEN CHENG (1710)
- THE DIRECT VISION INTRACARDIAC CORRECTION OF CONGENITAL ACYANOTIC
HEART ANOMALIES WITH THE AID OF PUMP OXYGENATOR.....HUAN-CHEN CHENG (1720)
- COMBINATION OF SURGERY AND COBALT-60 TELETHERAPY IN CARCINOMA
OF THE STOMACH..... HARUO ITO (1725)
- IVALON PROTHESIS FOR CHEST AND ABDOMINAL WALL DEFECTS...MASATERU DATE. ET AL. (1743)
- A CASE OF POST-OPERATIVE MASSIVE HEMORRHAGE FOLLOWING TRANSF-
USION OF PRESERVED BLOOD.....HARUHIKO TOMIOKA. ET AL. (1749)
- THREE CASES OF CHRONIC THYROIDITIS..... YUZO SUGIMOTO. ET AL. (1753)
- GRAFT OPERATION OF THE MUCOSA DENUDED INTESTINE FOR LIVER
CIRRHOISIS..... SHIGEO HAYANO. ET AL. (1759)
- A CASE OF THE PRERECTAL DESCENDED ABSCESS BY TUBERCULOSIS OF
THE PUBIS, WITH SPECIAL REFERENCE TO ITS DIFFERENTIAL
DIAGNOSIS..... MASARU WATANABE, ET AL. (1764)
- A CASE OF FOREIGN BODY CALCULUS IN THE URINARY BLADDER CAUSED
BY INJURY MOTONOBU MISHO. ET AL. (1769)
- TWO CASES OF TUMOR (SYNOVIOMA AND NEURINOMA) INSIDE ACHILLES
TENDON.....SAIZO TESHIMA ET AL. (1775)
- A CASE OF BENIGN GIANT CELL TUMOR ARISING FROM METATARSOPHAL-
ANGEAL JOINT CAPSULE.....KANJI IWASHASHI (1780)

INDEX OF VOLUME 29

A

abdominal wall, defect, Ivalon prothesis	1743
abscess, tuberculous prerectal	1764
abscess, subphrenic	671
absorption, after gastrectomy	1197
achilles, tumor	1775
adhesion, abdominal, physical factors	970
adreno cortical function, thyroid surgery	615
alopecia areata, due to chlorpromazine	878
aneurysm, traumatic	661
anesthesia, on 17-Hydroxycorticosterone	600
aneurysmal dilatation, aortic sinus	1710
angiomyoma	1340
aortic sinus, dilatation	1170
appendicitis, pregnancy	681
appendix, nerve structure	407
arterialization, liver	1640
artery, coronary blood flow	1474
ascites, absorption	909
atlas, dislocation	1332

B

Banti's disease	1035
benign, giant cell tumor	1780
bile duct, congenital atresia	840
bile duct dilatation, idiopathic	1031
blood flow, coronary	1474
blood flow, hepatic artery	1474
blood flow, nonpulsative	1474
blood flow, pulsative	1474
blood, transfusion and postoperative hemorrhage	1749
bone, estopic formation	1258
bone, heterotopic formation	676
bowel, electrophysiology	527
brain, fibrinolysin	447
bronchial fistula	465

C

calculus, foreign body	1769
cancer, spread	1456
carcinoma, breast metastatic course	1013
carcinoma, liver cell. congenital	1025
carcinoma, treatment	1725
cardiac output, in open heart surgery	1536
cardioplegia, myocardial dysfunction	1431
cardiopneumonopexy	1137

cecum, volvulus	1348
cerebral palsy, posture and movement	891
cerebrospinal fluid, fibrinolysin	447
cerebrospinal fluid, flow	1091
cerebrospinal fluid, protein	430
cervical spine, ossification spinal cord compression	1003
chest wall, defect, Ivalon prothesis	1743
cicatrix, bone formation	676
circulation, extracorporeal	1381
circulation, peripheral	1381
choledochus, dilatation	667
Cobalt-60, treatment of cancer	1725
colon, granulomatous disease	1042
coma, influence of midbrain transection	1059
congenital acyanotic heart anomalies	1720
contrast media, myelopaque	650
coronary insufficiency, surgical treatment	779
coronary insufficiency, surgical treatment	353
C. S. F. fistula, therapy	39
cyclopropane, effect on lung alveoli	1137

D

Date Masateru	1667, 1743
degeneration, peripheral nerve	377
descended abscess, tuberculous	1764
desmoid tumor	1342
diabetic gangrene	663
diaphragmatic relaxation, with gastric volvulus	850
diverticulitis, in transverse colon	874
duodenal ulcer, perforation	671

E

EEG, head injury	997
electron microscope, infused fat emulsion	699
electron microscope, nerve fiber	457
electron microscope, synovia	1291
esophagus, antethoracic reconstruction	93
esophagus, varices	1572
ether, effect on lung alveoli	39
extracorporeal circulation	59
extracorporeal circulation	1381
extravascular fluid path, cancer spread	1456

F

fatigue fracture	1357
fat emulsion, metabolism	699

fetus in fetu	1053
fiberinolytic system, in C. S. F. and brain ..	447
fistula, sortic sinus-right ventricle	1710
fluothane, effect on lung alveoli	39
foreign body calculus	1769
fracture, fatigue	1357

G

gall stone, in abdominothoracic wall	843
gangrene, diabetic	663
gastric movement, in pulmonary surgery	1551
gastric voluvulus, in diaphragmatic relaxation	850
Gebärmutter, sensiblen Nerven	16
gostrectomy, Total	1197
Goto Akihiko	1598
graft, operation for liver cirrhosis	1759
granulomatous disease, colon	1042

H

Haruo Ito	1725
Hayano Shigeo	1759
head, injury, plethysmogram	1495
heart, congenital anomaly	1720
heart, open surgery and cardiac output	1536
heart, septal defect	1710
heart, surgery under direct vision	1720
hemodynamic study, in pericarditis	574
hemorrhage, omentum	680
hemorrhage, postoperative after blood tansfusion	1749
hepatectomy	414
hepatic artery, interruption	1474
hepatic artery, interruption and liver vecrosis	157
hepatic artery, ligation	1443
hepatic artery, ligation on $\text{NH}_3\text{-N}$ level	177
hepatic circulation, serum protein	125
heterologous transplantation, tumor	765
hemodynamics, extracorporeal circulation	1381
Hodgkin's disease, lung	654
homologous lung oxygenator	1540
homologous transplantation, tumor	765
Huan-Chen Cheng	1710, 1720, 1536, 1540
Hürthle cell tumor	323
17-Hydroxycorticosterone, in anesthesia and hypothermia	600
hypophysis, anterior lobe	1
hypothermia, on coronary interruption	1513
hypothermia, on 17-Hydroxycorticosterone	600

I

idiopathic choledochusdilatation	667
ileus, due to gall stone	835
intervertebral disc, degeneration	1275
intestinal motility, after gastrectomy	1197
intestinal movement, in spinal cord injury	125
intestine, intussuception in adult	856
intestine, mucosa denuded	1759
intestine, motility and midbrain	725
intestine, resection	1640
intestine, strangulation	865
intestine, wide necrosis due to embolism	868
intussusception, in adult	856
Ishikawa Noboru	1551
Iwagashi kanji	1780
IVALON prothesis	1743

J

jaundice, due to bile duct dilatation	1031
---	------

K

kidney, capsule tumor	685
kidney, function after surgery	548
knee joint, medical meniscus	1362
kusunoki Takuro	1431

L

lecithinase c, in liver Necrosis	205
leiomyosarcoma	1353
leiomyosarcoma, ileum	1045
ligation, hepatic artery	1443
liver, disturbance and renal function	548
liver, arterialization	1640
liver, cirrhosis and regeneration	1598
liver function, after portal vein reestablishment	1667
liver, necrosis	1598
liver necrosis, ligation of hepatic artery	157
liver, regeneration	411
lobectomy, for pulmonary Hodgkin's disease	654
lumbar vertebrae, displacement	1235
lung, acute edema	482
lung, edema with vagotomy	511
lung, postoperative collapse	1018
lymphedema, congenital	880

M

Matsunami Eiichi	1584
Meckel's diverticulum, forsion	861
meniscus, medial discoid meniscus	1362

mesenteric artery, embolus	868
metastasis, breast and its course	1013
metatarsophalangeal joint capsule, tumor	1780
midbrain transection, effect on coma	1059
midbrain, intestinal motility	725
minoru Tokuda	1572
Miyawaki Hidetoshi	1443
mucosa denuded intestine, graft operation	1759
myelography, myelopaque	650
myelopaque, for myelography	650
myocard. disfunction in cardiacoplegia	1431

N

Nagao Michio	1640
nerve cell, change in head injury	746
nerve degeneration, phase contrast microscope	392
nerve fiber, degeneration of Unmyelinated	457
nerve, injury tibial v.	661
neurinoma, achilles	1775
NH ₃ -N level, hepatic artery ligation	177
nifrous oxide, effect on lung alveoli	39
N. thoracicus longus	242
N. thoracodorsalis	242
Nonoyama Akira	1381

O

odontoid process, congenital absence	1332
omentum, hemorrhage	680
osteoporosis, vertebrae	1325
oxygenator, pump	1720
oxygenator, homologous lung	1540
oxygen consumption, in extracorporeal circulation	1540

P

paper electrophoresis, C. S. F.	430
parotid gland, tuberculosis	320
penicillin, level in lymph	255
pericarditis, constrictive	574
peripheral nerve, degeneration	377
peritonitis, with diverticulitis in colon	874
phase contrast microscope, nerve cell	746
phase contrast microscope, nerve degeneration	392
phenobarbital, effect on coma	1059
plethysmogram, in head injury	1495
polyp in stomach	845
portal dogs	414
portal flow, intrahepatic	1443
portal systemic venous shunt	1584

portal vein, venous shunt	1584
portal vein, reestablishment	1667
portal vein, thrombosis	1667, 1584
pregnancy, and appendicitis	681
protein, metabolism after portal vein reestablishment	1667
pubis, tuberculosis	1764
pulmonary artery, ligation	925
pulmonary edema, and vagotomy	511
pulmonary edema, postoperative	67
pulmonary edema, ultrastructure	482
pulmonary, Hodgkin's disease	654
pulmonary resection, bronchial fistula	465
pulmonary surgery, on gastric movement	1551
pulmonary vein, ligation	925
pump oxygenator	1720

R

raucid fat, toxicity	948
rectum, injury	872
rectum, leiomyosarcoma	1353
regeneration, cirrhotic liver	1598

S

Sakai Jun	1623
situs inversus viscerum, in sisters	854
skin graft, temperature	812
spinal cord, compression	1003
spinal cord, injury to intestinal movement	1125
Spinal tuberculosis, fusion after surgery	1008
spine, tuberculosis	1210
stomach, cancer associated with Bont's disease	1035
stomach, cancer treatment	1725
stomach, polyp.	845
stomach, ulcer and vascular architecture	290
subdural hematoma, ossifying	1336
subphrenic abscess, in duodenal ulcer	671
substitute bladder	310
Sugimoto Yuzo	1753
Sugita Taichi	1474
surgery, on renal function	548
sympathetomy, for diabetic gangrene	663
sympathic ganglia, in thromboangitis	242
synovia, electron microscope	1291
synovium, achilles	1775
syringomyelia, with trauma	327

T

Takeda Jun	1407
tartaric acid-thiomin enclosure method	407

teletherapy, Co-60	1725
Teshima Saizo	1775
thyroiditis, chronic	1753
thromboangitis obliterans, sympathetic ganglia	242
thrombosis, portal vein	1584
thrombus, treatment	1158
thyroid, function after surgery	615
thyroid, surgery	615
Tomioka Haruhiko	1513, 1749
toxicity, rancid fat	948
tuberculosis, parotid gland	320
tuberculosis, spine	1008
tuberculosis, spine, debridement	1210
tumor, achilles	1775
tumor, giant cell	1780
tumor, retroperitoneal	685
tumor transplantation, homologous and heterologous	765

U

urinary bladder, calculus	1769
urinary bladder, injury	1769
urinary bladder, reconstruction	315
urinary bladder, substitute	310

V

varix, esophageal	1572
venous shunt, portal systemic	1584
vesical stone, induced by injury	690

W

Watanabe Masaru	1769
Watanabe Shinobu	1495
Wallerian degeneration	457

Y

Yamamoto Masakatsu	1456
--------------------------	------

投稿規定(昭.33.10.30改正)

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。状況により臨時増刊を発行する。

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○予約購読料は年額1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。

○原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)

症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)

○原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ ,

%, pH, 等ピリオド不要

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附のこと。また, その挿入位置を原稿に記入する事。

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際における加筆補正は認めない。

○引用文献は篇末に集め, 次の例による。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the treatment of inoperable
(雑誌名)(巻)
case of carcinoma of the mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床。最新医学, 6, 766, 昭26。

○掲載料は実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする。但し症例報告に於ては3頁までは無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする。

○症例に於て特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい別刷は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

○なお原稿は返却しない。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

電 ⑦ 4221 } 構内 427の乙
4111 }

昭和35年2月21日印刷

昭和35年3月1日発行

編輯兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

青 柳 安 誠

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者 青 柳 安 誠

(振替口座京都3691番)

投稿規定(昭.33.10.30改正)

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。状況により臨時増刊を発行する。

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○予約購読料は年額1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。

○原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)

症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)

○原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ ,

%, pH, 等ビリオド不要

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附のこと。また, その挿入位置を原稿に記入する事。

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際における加筆補正は認めない。

○引用文献は篇末に集め, 次の例による。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the treatment of inoperable
(雑誌名)(巻)
case of carcinoma of the mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床。最新医学, 6, 766, 昭26。

○掲載料は実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする。但し症例報告に於ては3頁までは無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする。

○症例に於て特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい別刷は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

○なお原稿は返却しない。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室

日本外科学会編輯室宛

電 ⑦ $\left. \begin{matrix} 4221 \\ 4111 \end{matrix} \right\}$ 構内 427の乙

昭和35年4月21日印刷

昭和35年5月1日発行

編輯兼発行者

印刷者

印刷所

京都市左京区聖護院川原町

青 柳 安 誠

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

京都市下京区油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

日本外科寶函編輯室

代表者 青 柳 安 誠

(振替口座京都3691番)

発行所

・ 印 刷 と 製 本 ・

松 崎 印 刷 株 式 會 社

京都市下京区油小路通松原上ル
電 話 ⑤ 4 7 1 7 ・ 4 7 6 4 番
振 替 京 都 1 8 7 4 7 番

投 稿 規 定 (昭.33.10.30改正)

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する(年間6冊)。状況により臨時増刊を発行する。

○本誌予約購読者の原稿を掲載する。

○予約購読料は年額1,000円(送料を含む)とし, 分売は1冊200円とする。

○原稿の長さはおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい。

原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内(図表共)

症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内(図表共)

○原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする。

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事。この際は「」不要。

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ ,

%, pH, 等ピリオド不要

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事。

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い。

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附のこと。また, その挿入位置を原稿に記入する事。

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入箇所のみ指定する事。

○原稿は完全なものとして御送附願いたい。校正の際における加筆補正は認めない。

○引用文献は篇末に集め, 次の例による。

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the treatment of inoperable

(雑誌名)(巻)
case of carcinoma of the mamma. Lancet, 2,
(頁)(年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床。最新医学, 6, 766, 昭26.

○掲載料は実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする。但し症例報告に於ては3頁までは無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する。アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする。

○症例に於て特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい別刷は実費を申し受ける。

○原稿は書留郵便で下記に送られたい。

○なお原稿は返却しない。

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

電 ⑦ $\left. \begin{array}{l} 4221 \\ 4111 \end{array} \right\}$ 構内 427の乙

昭和35年6月21日印刷

昭和35年7月1日発行

編輯兼発行者

青 柳 安 誠

印 刷 者

京都市下京区油小路松原上ル
松 崎 秀 雄

印 刷 所

京都市下京区油小路松原上ル
松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科宝函編輯室

代表者 青 柳 安 誠

(振替口座京都3691番)

・印刷と製本・

松崎印刷株式會社

京都市下京区油小路通松原上ル

電話 ⑤ 4717・4764 番

振替 京都 18747 番

恩師 近藤鋭矢先生は本年5月16日を以て、めでたく満60才に達されました。還暦を迎えられても尚壯者を凌ぐお元気を以て日々の御診療に、研究の御指導に御活躍なさつておられますことは、誠に慶賀の至りであります。

先生が昭和14年6月京大教授の重責をになわれてから数年をいえずして、我が国は第2次世界大戦に突入したので、僅か2,3名の教室員と共に教室を守り、将来の発展への礎を黙々と築いてゆかれた御苦心のほどは、折にふれ漏らされる御話の中に窺われますが、その苦難時代に先生が、学問に対する熾烈な情熱を傾けて培かわれた骨、関節結核、坐骨神経痛、骨格筋に於ける神経終末の研究は、その後輝かしい発展を遂げ、今や先生は、此の方面に於ける我が国の第一人者であることは皆人の知る所であります。先生は又昭和14年から17年にかけて、3回に亘たり危険を冒して満洲奥地に踏み入つて、アジヤの奇病カシン・ベック氏病を御研究になりましたが、20年後の今日、此の御研究を足がかりとして、前人未踏の研究分野の開拓に新たな情熱を燃やして居られるのみならず、更に日本整形外科学会に於ける来年度の宿題として「頸部脊椎骨軟骨症」の研究を担当せられ、日夜教室員を指導督励して居られる先生のファイトは誠に驚歎に値するものがあります。

先生は今や日本の整形外科学界に於ける最古参の現役教授であるが、20年間ひたすら人材の養成のみを目指して精進して来たと御述懐になつておられます。京大整形外科教室が本邦整形外科の大教室の1つとして、推しも推されもせぬ偉容を示すに至つたのは、偏に先生のひたむきな御精励と温かく大きな抱擁力とによるものにほかなりません。

日ごろ先生を尊厳な恩師と仰ぐと共に、慈父に対する親愛の念を以て敬慕申上げている私共門下生一同は、本号を還暦記念号として先生の膝下に捧げますことを無上の喜びとするものであります。

昭和35年9月

門下生一同

・印刷と製本・

松崎印刷株式會社

京都市下京区油小路通松原上ル

電話 ⑤ 4717・4764 番

振替 京都 18747 番

投稿規定 (昭.33.10.30改正)

○本誌は毎年1月, 3月, 5月, 7月, 9月及び11月の1日に発行する (年間6冊). 状況により臨時増刊を発行する.

○本誌予約購読者の原稿を掲載する.

○予約購読料は年額1,000円 (送料を含む) とし, 分売は1冊200円とする.

○原稿の長さはおおよそ下記の限度とし, 和文原著には欧文表題, 欧文抄録, 欧文原著には和文表題及び和文抄録を添附されたい.

原著論文, 綜説, 臨床, 400字詰40枚以内 (図表共)

症例報告, 研究速報, 400字詰15枚以内 (図表共)

○原稿の当編輯室へ到達した日附を受付日とする.

○原稿の用語中, 固有名詞はすべて固有の文字を, 又数字はすべて算用数字を使用し, 日本語化した外国語は片かなでかく事. この際は「」不要.

○数量の単位は下記の例による

例, m, cm, mm, cc, kg, g, mg, °C, μ,
%, pH, 等ピリオド不要

○原稿は横書とし新かなづかいを用いる事.

○欧文及び欧文抄録はタイプライターで記入され度い.

○挿画, 曲線等は必ず白紙又は青線方眼紙に墨で清書し, 直ちに凸版の製作が出来るようにして送附のこと. また, その挿入位置を原稿に記入する事.

○図, 表, 写真等はすべて別紙に記入, 若しくは添附し本文中には挿入個所のみ指定する事.

○原稿は完全なものとして御送附願いたい. 校正の際における加筆補正は認めない.

○引用文献は篇末に集め, 次の例による.

(氏名) (表題)
Beatson, G. T.: On the treatment of inoperable
(雑誌名) (巻)
case of carcinoma of the mamma. Lancet, 2,
(頁) (年代)
104, 1896.

三宅 儀: 副腎皮質ホルモンの測定と臨床. 最新医学, 6, 766, 昭26.

○掲載料は実費として1頁1200円とし, 図表写真版等の費用は著者の実費負担とする. 但し症例報告に於ては3頁までは無料とし, 此れを越すものに対しては実費を徴収する. アート紙の使用, コロタイプ天然色図版の掲載等に関しても著者に於て実費を負担するものとする.

○症例に於て特に早く掲載を希望し掲載号を指定される方の掲載料は全額実費負担とする

○執筆者に於て別刷希望の方は, 寄稿と同時に希望数を附言せられたい別刷は実費を申し受ける.

○原稿は書留郵便で下記に送られたい.

○なお原稿は返却しない.

京都市左京区聖護院川原町53

京都大学医学部附属病院外科学教室内

日本外科宝函編輯室宛

電 ⑦ 4221 } 構内 427の乙
4111 }

昭和35年8月21日印刷
昭和35年9月1日発行

編輯兼発行者

京都市左京区聖護院川原町

青 柳 安 誠

印刷者

京都市下京区油小路松原上ル

松 崎 秀 雄

印刷所

京都市下京区油小路松原上ル

松崎印刷株式会社

京都大学医学部外科学教室

発行所

日本外科寶函編輯室

代表者 青 柳 安 誠
(振替口座京都3691番)